特定給食施設

給食施設

その他の施設

特定給食施設とは(健康増進法)

● 第20条第1項

特定かつ多数の者に対して、継続的に食事を提供する施設のうち

栄養管理の必要なものとして厚生労働省令で定めるものをいう。

● 施行規則第5条

法20条第1項の厚生労働省令で定める施設は、

継続的に 1回100食以上又は1日250食以上の食事を供給する施設とする。

特定給食施設とは(大田区では)

- 給食施設の利用者がほぼ同一人と推定される
- 週1日以上かつ、それが1か月以上継続している(平成17年4月改定)
- その給食数が1回100食以上又は1日250食以上である



地域健康課の栄養指導員が、健康増進法に基づき、 必要な指導・助言を行っています。

その他の施設とは (大田区では)

特定給食施設に該当しない施設で、

特定かつ多数の者に対して継続的に食事を供給し、

1回20食以上又は1日50食以上の施設



健康増進法での特定給食施設に準じて、必要な指導・助言を行っています。

「その他の施設」にも、以下の書類の提出をお願いしています。

- ·給食開始届
- ·給食届出事項変更届
- ·給食廃止(休止)届

・栄養管理報告書の提出(年2回)

·給食施設状況調査(年1回)

→ 助言や表彰等の資料となります。